

令和元年度 第1回 上野原市総合教育会議

議事録

1. 日時及び場所：令和元年5月28日（火）午前10時00分から
上野原市役所 2階 庁議室

2. 出席者：委員
江口市長、和田教育長、
土屋教育長職務代理、降矢教育委員、白倉教育委員、
富田教育委員
【事務局】
政策秘書課（守屋、卯月、大神田）
教育委員会（志村、安藤、織田、関戸）

3. 次第：1 開 会

2 市長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 議 事
1 上野原市の教育課題について
・小学校プログラミング教育について
・教育支援センター（ステップ教室）について
・成人式の取り扱いについて

5 その他

6 閉 会

【司会 事務局：守屋政策秘書課長】

1 開会

2 市長あいさつ【江口市長】

改めまして、おはようございます。

本日は大変お忙しい中を教育委員の皆様には総合教育会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

ここ数日、5月としては記録的な猛暑日が続き、季節は本格的な夏へ入ろうとしているようですが、これから入梅の季節でもありまだまだ日々の寒暖差が大きい季節でもありますので、体調管理には十分ご留意いただきたいと思います。

さて、私も市長就任から10年という歳月が経過し、新病院、子ども園、総合福祉センターの開設、上野原駅周辺の整備など目に見えるハード面の成長は多方面で示すことが出来たと思います。今後は同時に進めてきた目に見えないソフト事業、特に将来を担う子ども達のため安全、安心の子育てや夢を叶える教育に積極的に取り組んでいく所存です。皆様もご承知のとおり学校へのエアコン設置につきましては今年度、上野原西中学校、上野原中学校、秋山中学校への設置を行うことにより市内すべての小中学校への整備が完了いたします。

また、今後は本日の議題の一つでもあるプログラミング教育にも関連する、ICT教育関連予算や上野原中学校を始めとする学校施設の長寿命化を図るための改修予算など大きな計画が予定されているところであります。

本日は学校教育関係では令和2年度からの新学習指導要領で実施される小学校でのプログラミング教育と上野原市においても最近増えつつある、不登校の児童生徒に対する教育支援センターについて、また社会教育関係では成人式の取り扱いについて教育委員の皆様と意見交換を図って参りたいと思います。

限られた時間ではございますが、教育大綱の基本理念であります「健やかに学び、輝く未来を拓く、心ふれあう上野原の人づくり」の実現に向けての教育施策が展開されますよう皆様方におかれましても一層のご支援をお願いいたしまして、ご挨拶いたします。

3 教育長あいさつ【和田教育長】

改めまして、こんにちは。

江口市長におかれましては、時節柄公務ご多忙の中、総合教育会議開催を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、ご案内のとおり、これからの社会はAI、ビッグデータ、IoT等の先端技術の高度化により社会構造が大きく変わってくるであろうと言われています。

人口知能等の進化により現在の小学6年生が就職する時には65%が今存在しな

い職業になると言われています。こうした先の見通せない変化の激しい社会を見据え、学校教育におきましてはいよいよ来年度より新学習指導要領が実施されます。知識、技能の習得とともに未知の状況にも対応できる力や学びの人生、社会に活かそうとする力の育成など、こうした目標達成に向けた教育活動の環境整備を進めていかなければいけません。

また、小学校におきましては道徳の教科化に続き、来年度より英語の教科化やプログラミング教育も必修化されます。こうした中で本総合教育会議におきましては昨年度、次学習指導要領を見据えた外国語活動の充実や学校教育を支えていただくとともに、地域に開かれた学校を目指すコミュニティスクール等、各種施策の実現が出来ました。今年度におかれましてもプログラミング教育に伴う教員の資質向上、環境整備、学習環境向上のための空調整備の設置、教員の多忙化対策等、各種施策を進めていかなければいけないと考えています。本総合教育会議におきまして協議できますことは施策を推進するうえにおいて、より実行性が高められるものとして感謝申し上げます。

江口市長には教育委員会とともにさらなる教育施策の推進にお力添えを賜りますよう引き続き特段のご配慮をお願い申しあげまして挨拶とさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。

4 議事

【事務局：守屋政策秘書課長】

要綱の規定により、進行を江口市長にお願いする。

- ・小学校プログラミング教育について

【議長：江口市長】

それでは、議事を進めて参ります。

はじめに「小学校プログラミング教育について」を議題とします。

説明を求めます。

【 安藤学校教育課長、降矢教育委員より説明 】

【議長：江口市長】

ただいまの担当からの説明を踏まえて、皆様からご意見等をいただきたいと思えます。

【議長：江口市長】

Society 5.0という時代が本当に来るのかどうかそのあたりの見通しははっきりと分からないと私は思う。いつの時代にも人間の手が必要な時は必ずあり、本質的には人間の心の教育が出来ていなければいくら機械的なものを使っても正しく使うことが出来ず、逆に悪用されることもある可能性もあるので、むしろそのような教育の方が大事ではないかと思う。

【土屋教育長職務代理】

昔、情報教育が学校内に導入された際にソフト面、ハード面どちらについても主導者側の問題があがった。今回の件についても現代社会にある新しい技術の教育が導入される学校現場は非常に大変なのだ改めて感じた。しかし、その中で指導要領にある通りやれることをやっていかなければならないので、お金がかかることではあるがぜひ進めてもらいたい。

- ・教育支援センター（ステップ教室）について

【議長：江口市長】

次に「教育支援センター（ステップ教室）について」を議題とします。
説明を求めます。

【 学校教育課 関戸教育総務担当リーダーより説明 】

【土屋教育長職務代理】

学習環境も事務の先生方の協力もあり非常に充実してきたと感じる。私が担当していた時はおおよそこのような事をしていたが、この様に組織化、明文化して不登校の生徒をみんなで見守っていくといった形が出来上がっているというのはすごいと思うし良かったかなと思う。

【降矢教育委員】

上野原市教育支援センター設置要綱第9条で学校との連携の記載ある。状況報告を在籍校長に行うとあるが、ぜひ学校からの要望あるいわ情報等も含めながらこの連携についても深めていただきたいと思う。また、困っているのは子ども自身だと思うが、家庭の親の困り感もあると思うのでそのフォローもしていただきたい。

- ・成人式の取り扱いについて

【議長：江口市長】

次に「成人式の取り扱いについて」を議題とします。
説明を求めます。

【 志村社会教育課長より説明 】

【富田教育委員】

子育て中の保護者の意見としては高校3年生の1月は受験をするのであれば、かなり追い詰められている時期であり、こういった式典に出たとしても心も晴れやかではなく、受験に合格しても入学費等経済的な負担もあるので、20歳になって生活も落ち着いてから式典に参加の方がいいと思う。

【土屋教育長職務代理】

18歳で政治的な意識を育てるという部分であれば18歳でいいと思うが、現実的な事を考えた時に、参加するのは子どもであり親の負担もある中で総合的に考えたら現状維持の方がいいのではないかと現時点では思う。

【議長：江口市長】

国が選挙権を18歳に落としてそれに伴う諸々の部分が十分固まっていない中で成人式を18歳に落とすのは非常に問題があると思う。今は色々な問題が解決されていない段階で無理があり、結局子どもにしわ寄せが来てしまう。当市としては20歳を総合教育会議としての意見としてまとめさせてもらいたい。

【議長：江口市長】

貴重な意見をいただき、ありがとうございました。

以上をもって議事が終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

5 その他

【江口市長】

- ・25人学級を市としても教育委員会としてもどのようにしていくのか相談してらいたい。

6 閉会

以 上